



「新年明けましておめでとうございます」

2024年になりました。おぎはら耳鼻咽喉科は、開院4年目を迎えます。先日、登録患者数が2万人を超え、地域の耳鼻咽喉科として、近隣の皆様に存在を知っていただけてきたように思います。耳鼻咽喉科一般診療を行いながら、難聴・補聴器・小児の言語リハビリなど、専門性の高い診療も積極的に行っています。これからも、スタッフ一同精進していきたくと思います。今年もよろしくお祈りします。

今年も引き続き、難聴・補聴器診療に力を入れていきます。地域で診療をしていると、60代、70代前半のうちに補聴器を始めることがとても重要だなと感じます。そこまで聴力が悪くなる前に補聴器に親しむことで、扱いに慣れたり、新しい技術の恩恵を受けることができます。まだ早いのか、それとも補聴器をそろそろ試した方がいいのか迷っている方はたくさんいらっしゃると思います。オギジビでは、まずは医師が診察して現状を評価し、補聴器の必要性について一緒に考えたり、アドバイスをを行います。気軽にご相談ください。

また、小児の耳鼻咽喉科診療についてもがんばりたいと思います。中耳炎、副鼻腔炎など、耳鼻咽喉科が専門とする疾患については、耳鼻咽喉科でしっかり治療しましょう。

2024年、ますますパワフルに、皆でがんばっていきます！

オギジビ豆知識



おぎはら耳鼻咽喉科は、月曜、金曜、土曜が比較的混雑しやすく、火曜、水曜が比較的空いていることが多いです。これから花粉症シーズンになると、通常より混雑が予想されます。お時間に余裕を持って受診の計画をお願いいたします。

3月までは臨時休診の予定はありません。木曜、金曜午前、日曜祝日が定期休診です。土曜午後は完全予約制で、ネット予約または院内窓口で予約できます。ご利用ください。

オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介します。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。